



1月号

令和6年1月9日

横浜市立東中田小学校

校長 中島 早苗

TEL.802-0500 FAX.801-4089

WEB ページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/higashinakada/>

## 令和6年 年頭にあたり

校長 中島 早苗

令和6年がスタートいたしました。今年は、例年よりは、気温が高めの冬休みとなりました。それでも、冬特有の凜とした冷たい空気が感じられ、新たな年を迎え、身の引き締まる思いでいっぱいとなります。今年も東中田小学校の子どもたちの毎日が、青く澄み切った毎日でいられることを心から願い、子どもたちが未来に向けて希望をもって進んでいけるように先を見据え、教職員とともに、努める一年にしていきたいと決意を新たにしました。

旧年中、保護者や地域の皆様には、本校の教育活動にご支援・ご協力をいただき、ありがとうございました。本年も、どうぞよろしくお願い申し上げます。

1月を迎えると、学校では子どもたちに次の学年を意識させるような取組や声かけが始まります。例をあげると、5年生は、たてわり活動でリーダーを務めることとなります。2月に行われる「ありがとう集会」。5年生が司会、遊びの計画と運営を行い、4年生がサポートをします。今まで6年生が中心となって活動してきた、たてわりグループで5年生は自分たちが学校の最高学年となることを意識していくのです。昨年度の「ありがとう集会」でも、5年生が司会や運営を緊張しながら行い、6年生が温かく見守っている場面を多く見る事ができました。プログラムにあった6年生からの感想では、「5年生が来年は6年生となって、東中田小学校を盛り上げてほしい。」という言葉も聞かれました。5年生だけでなく、6年生は中学校進学へ、他学年は進級に向けて、意識が変わっていきます。

東中田小学校では、毎月、自分たちの行動を振り返り、「どんな力」をつけたか、「何を通して」ついたか、次は「どんな自分になりたいか」を見つめる「自分づくり」の取組を大切にしています。自分が今、どの場所にいるのか、めざす方向がどちらかを意識することは、子どもたち一人ひとりにとって、有効であると考えています。

本校でも、この時期は、今年度のまとめの時期となります。児童アンケートや保護者の皆様にご協力いただいた学校評価、教職員による自己評価等を通して、本年度の教育活動を振り返り、「よりよい東中田小学校」をめざして教職員で議論を積み重ねているところです。結果については、2月上旬には、皆様にお知らせいたします。

子どもたちを真ん中に、保護者・地域の皆様と学校がパートナーとなって、歩み続けたいと願っています。今月も、どうぞよろしくお願いいたします。

東中田小学校 学校教育目標

自ら かがやく、ともに かがやく

令和6年1月1日に発生しました、令和6年能登半島地震により被災されました皆様に、心よりお見舞い申し上げます。